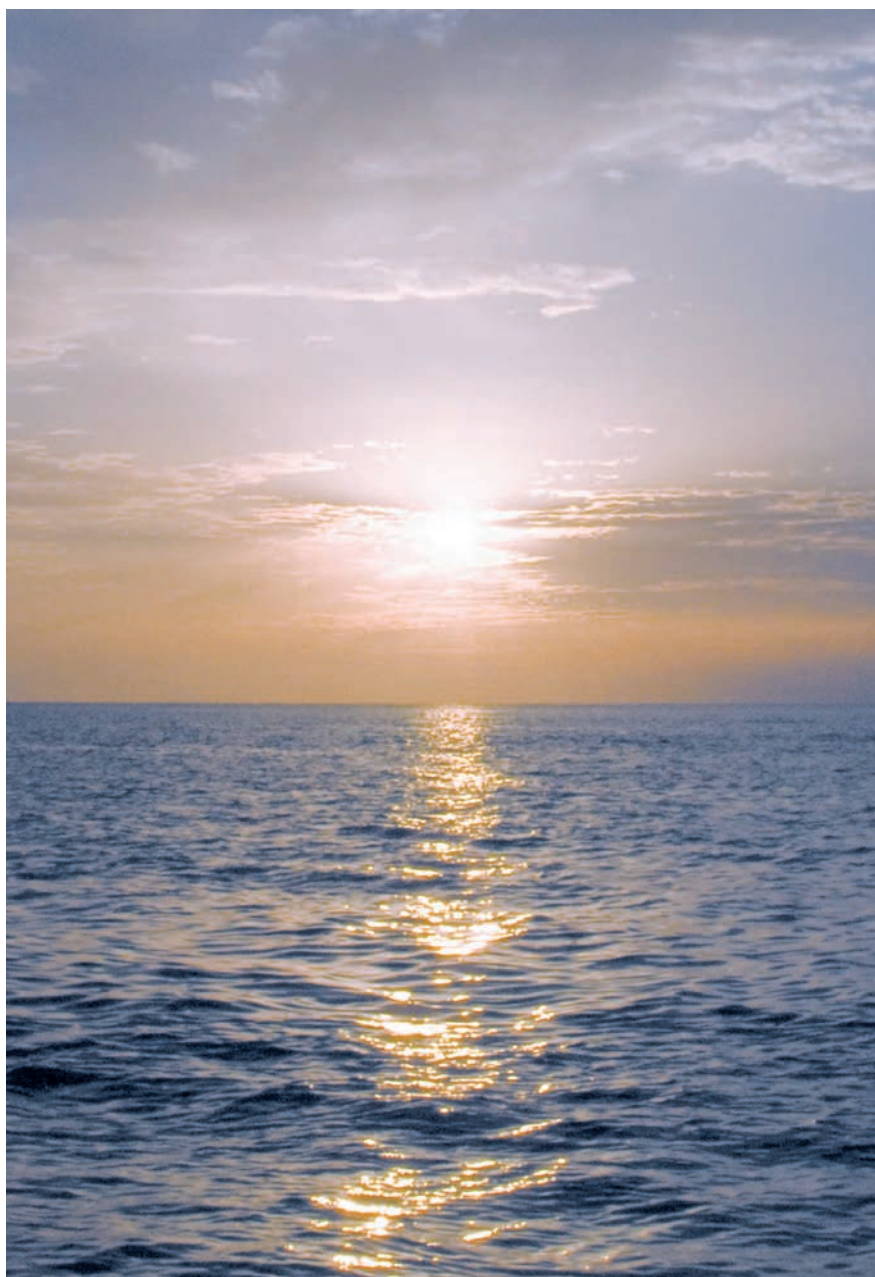


豊かな環境とくらしを創造するコンクリート製品



旭コンクリート工業株式会社
ASAHI CONCRETE WORKS CO., LTD.

会 社 概 要

商 号	旭コンクリート工業株式会社
設立年月日	大正12年11月14日
資 本 金	12億490万円 東京証券取引所スタンダード市場上場
本 社	東京都中央区築地1丁目8番2号
東部東北支社	東京都中央区築地1丁目8番2号
西 部 支 社	京都市右京区山ノ内池尻町6番地

社 是 “信用第一”

目 次

会社概要	1
設計から製造・施工まで	2
PC(プレストレストコンクリート)ボックスカルバート	3
HTC(ハイテンションコンクリート)ボックスカルバート	4
長尺PRCボックスカルバートプラス新縦締め工法	4
ANB可とうジョイント	5
プレキャスト基礎板	5
ECO-C・L工法(エコ・クリーンリフト工法)	6
TB(タッチボンド)工法	7
PC(プレストレストコンクリート)共同溝	8
多分割・二連・三連ボックスカルバート	9
軌道荷重用ボックスカルバート	10
二次製品防火水槽・二次製品耐震性貯水槽	10
1500m ³ 型 耐震性貯水槽	11
PC雨水貯溜槽アグア	12
ボックスカルバート型雨水貯溜槽	12
PCaオープン調整池	13
プレハブ式小規模下水処理施設(POD)	13
遠心力鉄筋コンクリート管(ヒューム管)	14
PC(プレストレストコンクリート)製品	14
コネクトホール(組立式マンホール)	15
浮上抑制型コネクトホール	16
災害トイレ用コネクトホール	17
ホームガレージ(組立車庫)	18
テールアルメ	19
テクスパン	19
HTC(ハイテンションコンクリート)フリューム	20
水路用L型ブロック	20
電線共同溝特殊部	21
ボックス型電線共同溝特殊部	21

設計から製造・施工まで



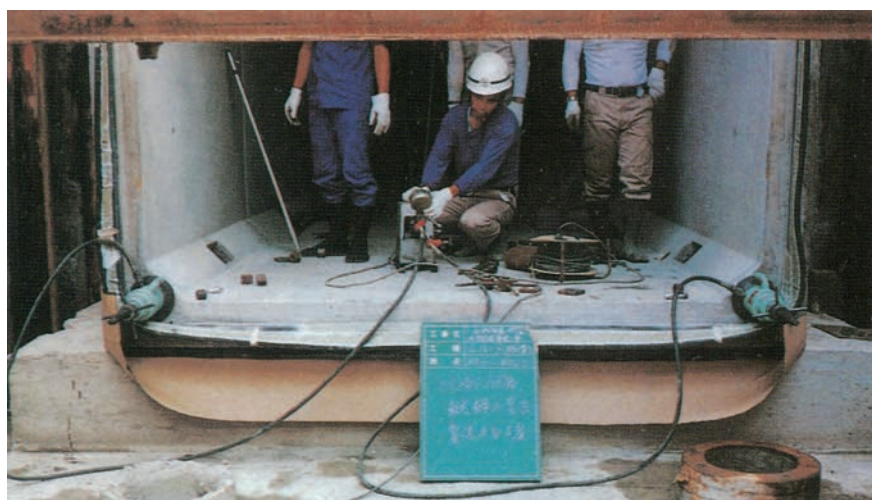
コンクリート打設



載荷試験



敷設工



PC鋼棒による縦締め施工

PC(プレストレストコンクリート)ボックスカルバート

(財)下水道新技術推進機構 プレキャストボックスカルバート技術マニュアル
(社)日本下水道協会認定適用資器材(Ⅱ類)



1 概 要

大きな曲げモーメントが発生する頂版、底版はプレストレスを導入したプレストレストコンクリート構造とし、側壁は軸力と曲げモーメントを受ける鉄筋コンクリート構造として、合理的かつ経済的な設計を行った製品である。また、PC鋼棒による縦締め工法や、TB（タッチボンド）工法（P.7に詳細）により連続性と可とう性を有する柔構造とし耐震性能も備えている。

2 特 長

- (1)衝撃、繰り返し荷重に対する抵抗性及び耐久性に優れ、ひび割れ発生を防止できる構造である。
- (2)鉄筋コンクリート構造と比較して部材厚が薄く、質量が20%～40%程、軽量になり経済的である。
- (3)施工性に優れ、工期短縮による経費、人件費の節減、掘削土量の減少など経済性に優れている。
- (4)独自に開発した縦締め工法やTB工法により、不同沈下、接合部の漏水に対処している。



3 PC鋼棒による縦締め工法

- (1)製品の一体化が図れる。
- (2)可とう性を有し併せて耐震性にも優れている。
- (3)ジョイント部からの漏水を防止できる。
- (4)不同沈下に対応できる。
- (5)敷設が簡単である。

HTC(ハイテンションコンクリート)ボックスカルバート

(財)下水道新技術推進機構 プレキャストボックスカルバート技術マニュアル
(社)日本下水道協会認定適用資器材(Ⅱ類)



1 概 要

高強度コンクリートと高張力異形鉄筋を使用し、頂版又は頂版と底版にはアンボンドPC鋼棒を使用したポストテンション方式により、適度のプレストレスを与え、ひび割れ幅およびたわみを直接制御するPRC（プレストレスト・レインフォースド・コンクリート）構造として、又、その他の部材はひび割れ幅を制御した鉄筋コンクリート構造として設計した経済性に優れた製品で、主として道路下に埋設される下水道及び水路として使用される。

2 特 長

- (1)高強度コンクリートと高張力異形鉄筋の使用により、部材の曲げ強度が大きくなる。
- (2)終局荷重時の靱性（ねばり）に優れ、破壊抵抗曲げモーメントが大きい。
- (3)ひび割れ発生時のひび割れ幅を、条件に合わせて自由に制御できる。
- (4)構造物として求められる水密性や耐久性に適合した設計が可能である。
- (5)PC鋼棒による縦締め工法やTB工法により、ジョイント部の漏水を防止でき、不同沈下に対応できる。

長尺PRCボックスカルバートプラス新縦締め工法

国土交通省のNETIS(新技術情報提供システム)に登録 KT-040002



1 概 要

従来の「製品長は最大2m」という既成概念を超えた製品長4mまでの製品化を実現、現場条件に最適な長さの長尺PRCボックスカルバートを提供する。

また製品同士の連結作業は、予め製品に埋め込まれたアンボンドPC鋼棒で連結する新縦締め工法により、簡素化できる。

2 特 長

- (1)製品はPRC（プレストレスト・レインフォースド・コンクリート）構造であり、靱性、耐久性、経済性に優れている。
- (2)施工スピードの向上が図れる。
- (3)従来よりも接合箇所を半減でき、工数の削減、水密性、経済性の向上が図れる。
- (4)縦締めPC鋼棒の挿入作業がなくなり、PCグラウト工も不要になる。
- (5)PC鋼棒を緊張する作業スペース（余掘り）を大幅に減少でき、掘削土量を削減できる。

ANB可とうジョイント



1 概 要

ANB可とうジョイントは、地震により地盤が変位した場合にも、水路及び通路を構築するボックスカルバートの、継手部の破損を防止し、ボックスカルバートの連続性を維持することを目的として使用する。

2 特 長

- (1)ゴムの弾力性に加え、伸縮可能なW字構造なので地震や不同沈下などによる地盤の変位にも自在に追従する。
- (2)耐久性に優れている。
- (3)ボルトで締め付け、内外面をシーリングするので水密性に優れている。
- (4)取り付けが容易で、効率的な施工が可能である。
- (5)シンプルな構造なので経済的である。

プレキャスト基礎板



1 概 要

プレキャスト基礎板は、プレキャストボックスカルバートの最大の特長である急速施工をより一層促進でき、工期を大幅に短縮できる。

ボックスカルバートの基礎地盤が良好で、急速施工を必要とする現場では、養生期間が長くなる現場打ち基礎コンクリートにかわって、プレキャスト基礎板が使用できる。

2 特 長

- (1)プレキャストボックスカルバートの急速施工、工期短縮が可能である。
- (2)敷設方向に並列に敷設するタイプと井桁に組んで敷設するタイプがあり、地盤の状態に対応して選択できる。

ECO-C・L工法

(エコ・クリーンリフト工法)

国際特許出願中 国土交通省NETIS 申請中

1 概 要

異常気象の原因とされる地球温暖化を防止するため、温室効果ガス（特にCO₂）の排出量削減への取組みが求められている。

当社は、下水道、共同溝、雨水貯留函建設など様々な用途に使用されるボックスカルバートの施工において、CO₂も騒音も発生しないバッテリーで駆動するボックスカルバートの搬送・据付台車を使用したECO-C・L（エコ・クリーンリフト）工法を開発した。

2 特 長

- (1)従来の移動式クレーンを使用した工法に比べて、CO₂の排出量を50%以上削減することができる。
- (2)無騒音なので、住宅密集地や学校・病院・図書館などの近隣での施工に最適である。
- (3)夜間の余剰電力を利用してバッテリーを充電するので、無駄に消費される資源を有効利用できる。
- (4)他工法に比べ2倍程度の走行速度を有し、前後のリフトアップ部が独立で上下・左右に動作するので、ボックスカルバートを正確にかつ安全に据付けることができ、施工性の向上、省人化・省力化が図れてコストの縮減も図れる。
- (5)狭隘地や、高架下、架線下などの移動式クレーンで直接据付できない現場でも、効率よく施工することができる。
- (6)TB工法と組み合わせることによって、一層施工性を向上させることができ、工期短縮、コスト縮減が図れる。



TB(タッチボンド)工法

(財)先端建設技術センター技術審査証明 技審証第2002号

国土交通省NETIS(新技術情報提供システム)に登録 KK-070004

1 概 要

TB工法は、連続性と水密性を要求されるボックスカルバートなどのコンクリート製品を、ワンタッチジョイントにより瞬時に接続し、製品端面とシール材によってできるスペースに、高弾性接着剤を注入して接着接合することで、連続性、水密性に優れ、さらにレベル2地震動による地盤の変位にも自在に追従できる優れた耐震性を有する水路、通路を構築する、コンクリート製品同士だけではなく、既設構造物にも接合可能な接合法である。



曲線部への適用

2 特 長

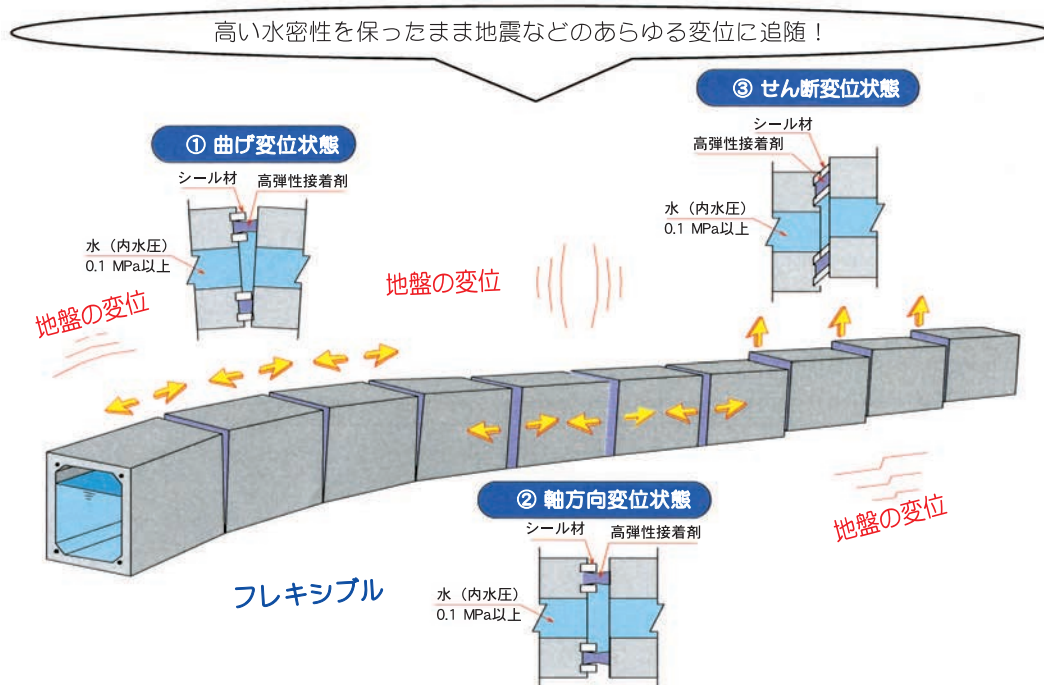
- (1)素早い接続・接合による作業の簡素化、工数の削減によって施工性が向上するので、工期の短縮、コストの縮減が図れる。
- (2)伸び能力に優れた接着剤を頂版の注入口から注入するだけで接着接合でき、内部で作業できない小口径のボックスカルバートなどでも、地下道・共同溝などで施工していた「弾性シーリング」と同等以上の水密性を付与できる。
- (3)高弾性接着剤による接着接合により、全てのジョイント部をフレキシブルにするので、地震時の地盤の変位にも自在に追従し、レベル2地震動や液状化地盤の永久ひずみにも対応できる。
- (4)曲線部も断面変化部も直線部と全く同じ接合ができ、水路・通路の全線が連続性、水密性、耐震性を有する管路を構築することができる。
- (5)全ての作業を外部で行えるので、安全に作業でき、足場なども簡素化できる。



大断面への適用



既設との接続例



PC(プレストレストコンクリート)共同溝



1 概 要

技能労働者不足に対応する省人化・省力化、また道路の掘り返し工事によって起こる交通渋滞の解消、社会資本整備の効率化を図るため、共同溝の建設において短い工期で施工できるプレキャスト化が強く望まれている。

これら時代のニーズに応え、薄肉部材でかつ耐久性に優れた、PCボックスカルバートを活用し、現在、多方面に供給している。

2 特 長

- (1)プレストレストコンクリート構造のため、ひび割れの発生がなく、耐震性、耐久性に優れ、鉄筋コンクリート構造に比べて部材が薄く軽量かつ経済的である。
- (2)各々の製品は、PC鋼棒による縦締め工法で一体化し、内面・外面の目地をシーリングすることにより、ジョイント部からの浸入水を完全に防止できる。
- (3)工場で一貫生産された均一かつ高品質な製品であり、信頼性が高く耐久性に優れた構造物を構築できる。



多分割・二連・三連ボックスカルバート



1 概 要

下水道、河川、通路、共同溝等にボックスカルバートが多く使用されるようになり、その断面も大型化している。工場製品であるプレキャストボックスカルバートは運搬及び質量に制限を受けることから、大型化に対応するため大型の一連又は多連のボックスカルバートを、上下に二分割または四分割して製造し、現場でPC鋼棒により上下接合部にプレストレスを与えて、一体化する。

2 特 長

- (1)大型化した多連構造であっても、多分割製造と一体化施工で対応できる。
- (2)上下ブロックの接合部にプレストレスを導入することにより剛性の高い一体構造が得られる。



- (3)組立ておよび敷設は、同一場所で行うために、ブロックの最大質量に見合った重機で施工が可能であり経済的である。



軌道荷重用ボックスカルバート



1 概要

鉄道の軌道下を横断する下水道、雨水排水函渠、地下道などの施工では、特に急速施工を要求される場合が多く、当社は現場状況に合わせた施工方法の提案を含め、軌道荷重用ボックスカルバートを供給している。

2 特長

- (1)部材にプレストレストコンクリート構造を採用することにより、耐荷性、安全性に優れ、経済的となる。
- (2)ボックスカルバートの縦方向はPC鋼棒による縦締め工法により、水密性及び連続性を確保している。



二次製品防火水槽・二次製品耐震性貯水槽

(財)日本消防設備安全センター認定



1 概要

二次製品防火水槽40m³型・二次製品耐震性貯水槽（40m³型、60～100m³型）の認定製品は国庫補助の対象となっている。

当社では認定製品として、一連及び二連のPCボックスカルバートを応用した横置きボックスカルバート型を開発し、全国に供給している。

2 特長

- (1)耐震構造としている。
- (2)各ブロックのジョイント部には、二重の止水を施し、漏水を完全にシャットアウトしている。
- (3)横置きボックスカルバート型は、すべてPC鋼棒による縦締め工法で完全に一体化している。
- (4)工場製品のため、工期を大幅に短縮できる。
- (5)横置きボックスカルバート型は組み合わせ式なので中間ブロックを増減させることにより、水槽容量を自在に選択できる。



1500m³ 型 耐震性貯水槽

高台寺公園内への設置 (財)日本消防設備安全センター 型式認定番号：耐-06003号
清水寺境内への設置 (財)日本消防設備安全センター 型式認定番号：耐-09002号

1 概 要

広域の重要な文化財を火災から守るために、大量の消火水を貯留できる1500m³型耐震性貯水槽が計画されている。当社はこれらの計画に対応するため、型式認定を(財)日本消防設備安全センターで取得した。1500m³型耐震性貯水槽は比較的広い用地を必要とするため、敷地の形状に合わせた形状寸法で構造設計している。

2 特 長

- (1)現場打ちに比べ工期が短い。(本体構築約1ヶ月)
- (2)製品を多分割することで、現場へのトラック搬入、小さい重機での組み立て、狭い場所での施工を可能とした。
- (3)水槽は全てプレキャストで組み立てることから、水密性に優れている。
- (4)PC圧着工法での一体化組み立てを行っている。

3 実 績

我が国では現在まで2例しかなく、2例とも当社が施工している。

高台寺公園内 平成18年度に京都市東山高台寺公園内に、我が国第1号となる 1500m³型耐震性貯水槽が設置された。製品の最大質量は約10t、本体は上下二分割した二連のブロックをPC圧着工法で一体化、チルで引き込み、さらにもう1組みのブロックを組み立てて同様に引き込んだ後、左右に接合して四連とした。(縦約40.2m、横約13.7m、高さ約3.8m 72ピース)

清水寺境内 平成21年度に京都市東山清水寺境内に、我が国第2号となる1500m³型耐震性貯水槽が設置された。製品の最大質量約6t、本体は上下に四分割した一連のブロックをPC圧着工法で一体化、専用台車で送り込み、さらにもう1組みのブロックを組み立てて同様に送り込んだ後、左右に接合して二連とした。(縦約41.8m、横約7.4m、高さ約6.7m 68ピース)



高台寺公園内



清水寺境内

PC雨水貯溜槽アグア

(財)土木研究センター技術審査証明 技審証第1225号
国土交通省のNETIS(新技術情報提供システム)に
登録 KT-990256



1 概要

PC雨水貯溜槽アグアは、雨水の流出抑制と、貴重な国土を最大限有効利用することを目的とした地下埋設型の貯留施設である。構造は、壁・柱・梁・スラブを組合せた耐震構造で1000m³以上の中・大規模貯留に適し、メンテナンス等内部作業の安全性に配慮するとともに敷地形状に合わせた合理的かつ経済的な設計を行っている。

2 特長

- (1)工期を短縮できる。
- (2)周辺環境への影響を最小限に抑えられる。
- (3)敷地形状に合わせた、合理的かつ経済的な設計・施工が可能である。
- (4)貯留槽上部を公園や駐車場等に有効利用できる。



ボックスカルバート型雨水貯溜槽



1 概要

雨水流出量の急激な増加による浸水被害の発生を未然に防ぐため、本体となるボックスカルバートの両端を背面版で塞ぎ、PC鋼棒を使用した縦締め工法により、緊結一体構造とした雨水貯溜槽で、主に1000m³未満の小規模貯溜槽として、設計・製造・施工の合理化を図っている。

2 特長

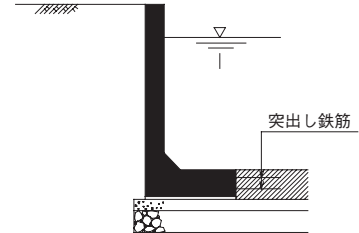
- (1)衝撃、繰り返し荷重に対する抵抗性及びひび割れ安全性に優れた構造であり、水密性、耐久性に優れている。
- (2)PC鋼棒による縦締め工法の採用により、ジョイント部からの漏水、不同沈下を防止できる。
- (3)全てプレキャスト製品で構築できるので、施工が迅速で工期を短縮でき経費、人件費の節減が図れる等経済効果が大い。

PCaオープン調整池



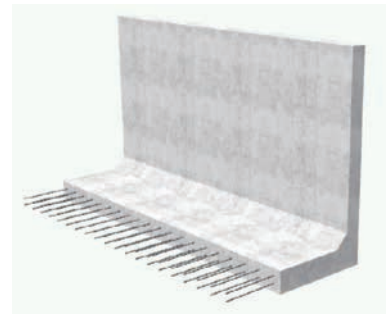
1 概要

PCaオープン調整池は、宅地造成等に伴う雨水流出の抑制を目的とした洪水調整池であり、都市部に於いても、高速道路の高架下スペースなどを有効利用して施工される。



2 特長

- (1)PCaオープン調整池は、現場の平面形状に合わせた設計ができることから、土地を無駄なく利用できる。
- (2)外周はL型のプレキャストブロックをボルト等で接合して組み立て、底版部は現場打ちコンクリートを打設する。
- (3)現場打ちに比べ工期を短縮できる。



プレハブ式小規模下水処理施設(POD)

日本下水道事業団仕様



1 概要

プレハブ式の下水処理施設で、水処理槽を同心円状の外周に配し、沈殿池を中心部に配置した二重円筒構造の処理タンクである。

この他に、汚泥濃縮槽、汚泥貯留槽、塩素接触水路、汚水ピット、汚泥ポンプ室等必要なすべての施設をプレキャスト化している。

2 特長

- (1)日本下水道事業団の標準設計で処理規模 $300\text{m}^3/\text{日}$ ～ $1200\text{m}^3/\text{日}$ までの施設が 100m^3 刻みで標準化されている。
- (2)部材はすべて工場製品であり、現地で組立てるプレハブ式工法なので、施工期間を大幅に短縮できる。
- (3)現場打ちと比較し、工期を短縮できるので工事費を低減できる。

遠心力鉄筋コンクリート管(ヒューム管)

(社)日本下水道協会認定適用資器材(I類)



1 概 要

ヒューム管は遠心力を応用して製造される鉄筋コンクリート管で機械により外型枠を回転させて製造する。

外圧管、内圧管、推進管、異形管、特殊管に区分され、外圧管は継手形状によってB形、C形、NC形、さらに外圧強さによって1種、2種、3種に、また内圧管は内圧強さによって2K、4K、6Kに区分される。推進管は、普通推進管と小口径推進管があり、外圧強さによって1種、2種、圧縮強度によって50、70 (N/mm²) に区分される他、継手性能によっても区分される。

2 特 長

- (1)遠心力成形のため、形状寸法が正確である。
- (2)極めて大きな水密性と高い外圧または内圧強度が得られる。
- (3)鋼管や鋳鉄管に比べて錆、腐食がなく、通水効果、耐久性に優れている。
- (4)接合敷設工事が極めて簡便正確である。

PC(プレストレストコンクリート)製品



1 概 要

高品質で耐久性に優れているプレストレストコンクリート構造に着目し、床版、梁、トラフ等の製品を開発した。比較的小断面のものについてはプレテンション方式を、大断面のものについてはポストテンション方式を採用しており、下水処理場、浄水場、地下貯留槽、都市下水等、多方面で使用されている。

2 特 長

- (1)プレストレストコンクリート構造のため、ひび割れの発生がなく、耐久性に優れている。
- (2)鉄筋コンクリート構造に比べて部材厚が薄く、経済的である。
- (3)工場制作なので、均一かつ高品質な製品である。

コネクトホール(組立式マンホール)



1 概 要

下水道管路の維持管理に使用されているJISマンホールをより高性能かつ、より多目的にプレキャスト化した製品である。

種類も豊富で、円形、角形、楕円タイプまで18種類が規格化されている。

コネクトホールは、各ブロックをボルトにより連結する継手構造(柔構造)であるため、現場打(剛構造)に比べて耐震性(レベル1、レベル2地震動に対応)に優れている。また、コネクトホール本体と接続管の継手部には、止水及び耐震性能を高めるため、可とう性継手のANジョイントを用いる。

2 特 長

I. 円形コネクトホール

(社)日本下水道協会認定適用資器材【Ⅰ類及びⅡ類】

- (1)各ブロックの組立ては原則として内側からボルトで連結するだけなので、作業が安全かつ簡単である。
- (2)Ⅰ類認定製品の種類は、0号(φ750mm)から4号(φ1800mm)まであり、Ⅱ類認定製品については、S号(φ600mm)がある。
- (3)マンホールの深さ等によってⅠ種(深さ5m以内)、Ⅱ種(深さ10m以内)に分類される。また、立坑内に使用される場合で、矢板引き時の付加土圧に対応した製品もある。

Ⅱ. 角形、楕円コネクトホール

(社)日本下水道協会認定適用資器材【Ⅱ類】

角形は特1号(内法600×900mm)から特7号(内法3500×1500mm)までの11種類があり、その他に楕円形(内法670×900mm)がある。

Ⅲ. ANジョイント

ANジョイントは、流出、流入管をマンホールに接続する場合に使用され、伸縮可能な特殊形状を有した可とう構造で、止水性能に加え不同沈下や地震時の変位に対しても追従でき、ジョイント部と管の損傷を防止する。

小口径タイプ、大口径タイプ、リブ管用タイプなど種類も豊富である。



浮上抑制型コネクトホール

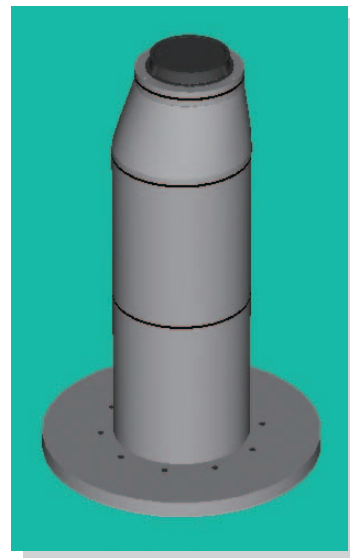
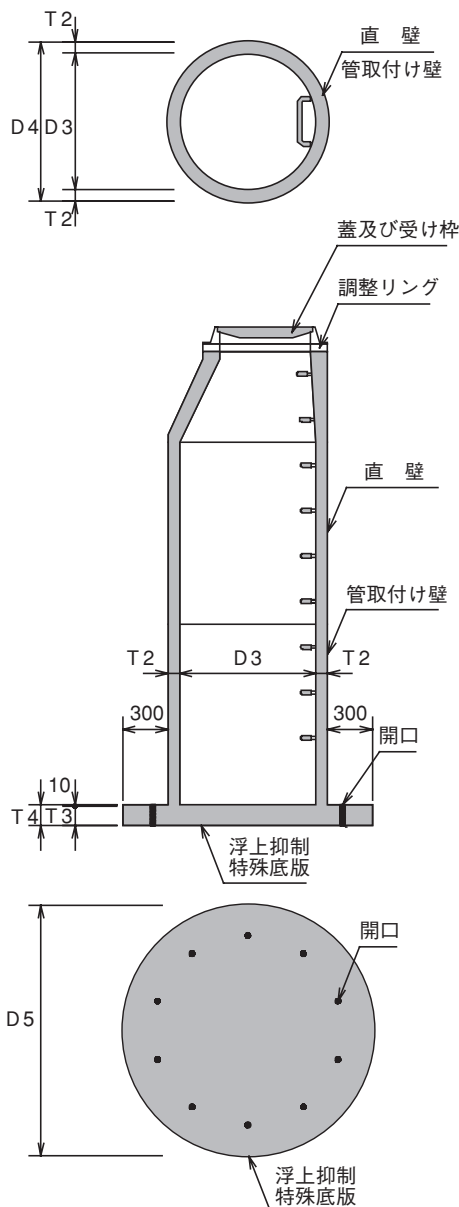
国土交通省NETIS(新技術情報提供システム)に登録 KT-090045

1 概 要

地震時に発生した地盤の液状化によって、マンホールが浮き上がると下水道施設に大きなダメージを与えると共に、地上に突出すると、交通障害となり復旧・支援活動にも大きな影響を与える。当社は、この浮き上がりを抑制する組立マンホールを開発した。

2 特 長

- (1)組立マンホール本体からさらに30cm程度大きくした特殊底版が浮き上がりを抑制する。
- (2)特殊底版には開口を数箇所設けて、液状化の際に発生する土中の気泡、過剰間隙水圧を逃がす。
- (3)従来の施工方法と変わることなく、従来の掘削幅の中で施工できる。
- (4)組立マンホールの浮き上がり抑制は特殊底版を用いるだけであり、経済的である。



災害トイレ用コネクトホール

特許出願中

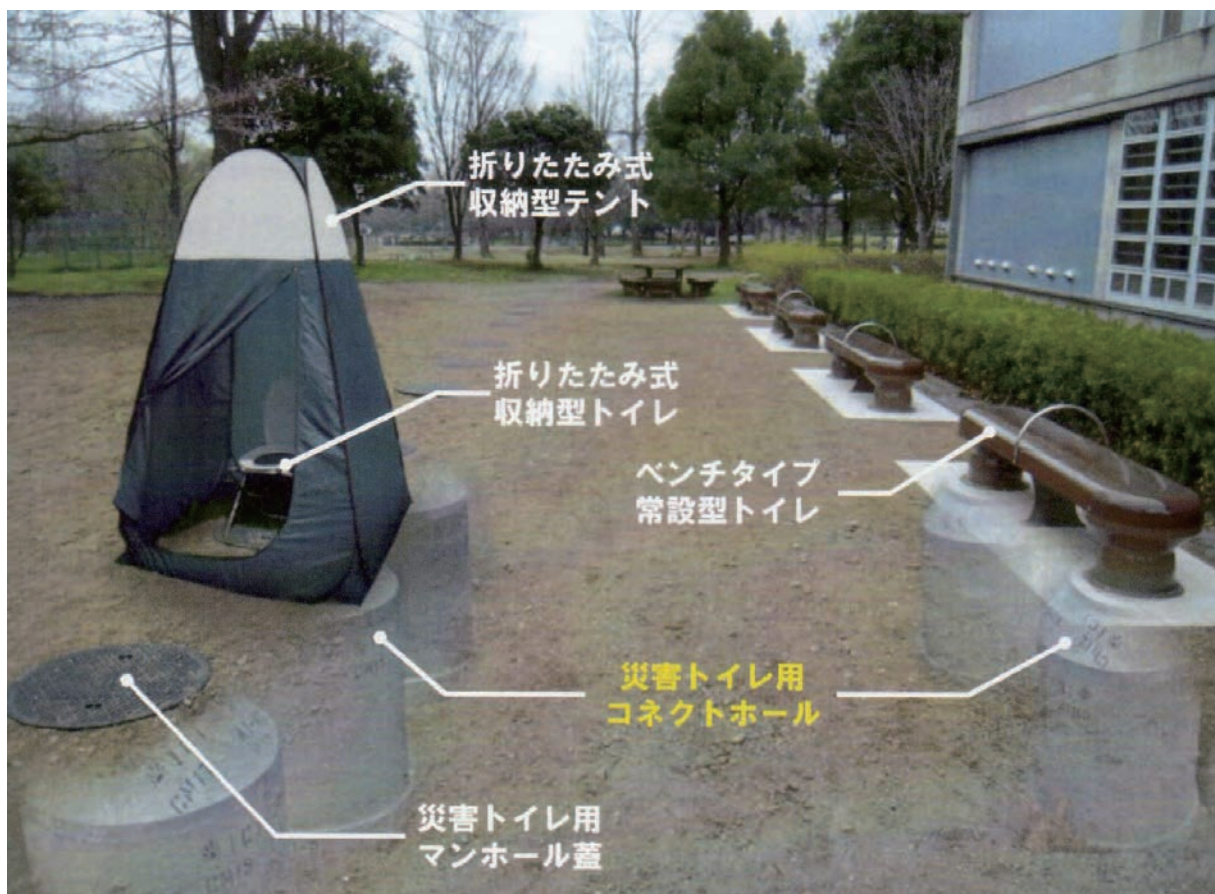
1 概 要

地震災害によるライフラインの機能不全は、住民の生活に多大な影響をもたらす。特に近年の地震災害では、水洗トイレが使用できなくなり、不便を強いられ大きな問題となった。

このような問題に対処するため、耐震性に優れ、高品質で多機能な災害トイレ用組立式マンホール製品を開発した。この製品は、地震時の避難場所となる防災公園、学校等に設置される。

2 特 長

- (1)レベル2地震動に耐える組立マンホールを使用する。
- (2)地盤が液状化する場合、特殊底版を使用することで浮き上がりを抑制できる。
- (3)組立マンホール製品には円形、角形があり、内部にテント、非常袋などを収納できる。



ホームガレージ(組立車庫)

1 概 要

上部に住宅や庭を築造することができるコンクリート製の組立車庫で、限られた宅地スペースを有効に利用できる。

耐震設計、耐震構造の工場製品である。

2 特 長



(1)アサヒホームガレージ (ARC3000-1型、2型、3型)

内幅は3m、内高さは2m、奥行5.5mのエコノミータイプのガレージで、ガレージ上部の盛土高さ（1m、2m、3m）に応じて3タイプがあり、経済的な選択ができる。

(2)アサヒハイルーフガレージ (AHR-1型、2型)

内幅は3.2m、内高さは2.3mで、ワゴン車、RV車などに対応している。ガレージ上部の盛土高さ（1m、2m）に応じて2タイプがあり、奥行は駐車台数に応じて、5.7m～12.5mの範囲で選択できる。

シャッター上にも盛土を行えるので、上部の土地を有効に利用できる。また、ガレージの側面と背面に出入口を設けることができる。



(3)アサヒホームガレージワイド (AHW-1型、2型)

内幅は乗用車2台が並列駐車可能な6m、内高さは2.2mで奥行は駐車台数に応じて、6m～11.7mの範囲で選択できる。また、ガレージの背面に出入口を設けることができる。

テールアルメ



1 概要

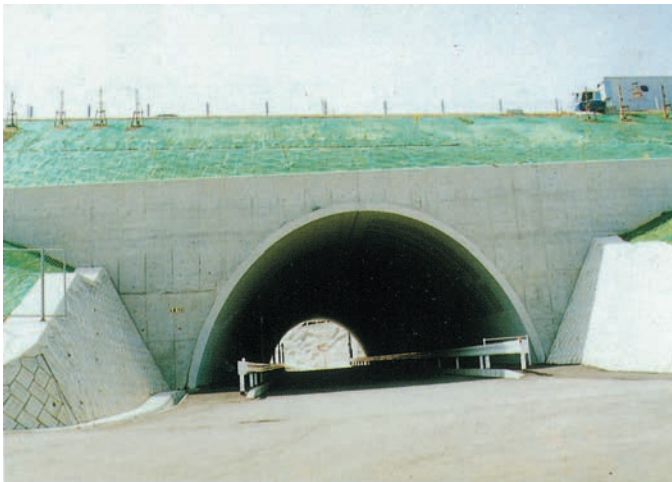
テールアルメは土とストリップ(圧延鋼板)の摩擦を利用する簡単な原理に基づいて、きわめて高い垂直な盛土施工を可能にした、組立式プレキャストコンクリート擁壁で、その高さは国内で20m、海外で40mを超えている。

壁面の高さによりレギュラーサイズとミニサイズがありブロックを大型化したスーパーテールアルメもある。表面は景観を考えてフラットタイプその他、レリーフ、デザイン、カラータイプ等、種類も豊富である。

2 特長

- (1)高い垂直盛土が可能で、用地の有効利用が図れる。
- (2)プレキャスト部材を組立て、盛土を同時に施工するので、施工期間が短縮できる。
- (3)組立てが容易であり特殊技術は不要である。
- (4)軟弱な地盤でも簡単な地盤改良で施工することができる。

テクспан



1 概要

テクспанは大口径、高盛土に適した3点ヒンジのアーチ構造の工場製品である。アーチスパン20m、土かぶり1m～30mまで適用できる。

2 特長

- (1)土かぶりが大きくても薄いプレキャスト部材での設計・施工が可能である。
- (2)現場に合わせた最適アーチ形状を設定できるので経済的である。
- (3)精度の良いプレキャスト部材なので組立てが容易であり、熟練工が不要である。
- (4)工期が短く交通阻害を最小限にとどめる。

HTC(ハイテンションコンクリート)フリューム



1 概 要

高強度コンクリートと高張力異形鉄筋を使用して、ひび割れ及び破壊強度を高めた水路用の製品である。

従来の鉄筋コンクリート構造に比べて部材厚が薄く軽量である。

2 特 長

- (1)工場製品であり品質が均一で安定している。
- (2)現場打ち工法に比べ工期を大幅に短縮できる。
- (3)水路方向に連結を行うことにより、製品の横ずれや不同沈下に対して優れた効果がある。
- (4)製品の連結作業が内側で行えるので、掘削幅を小さくできる。

水路用 L型ブロック

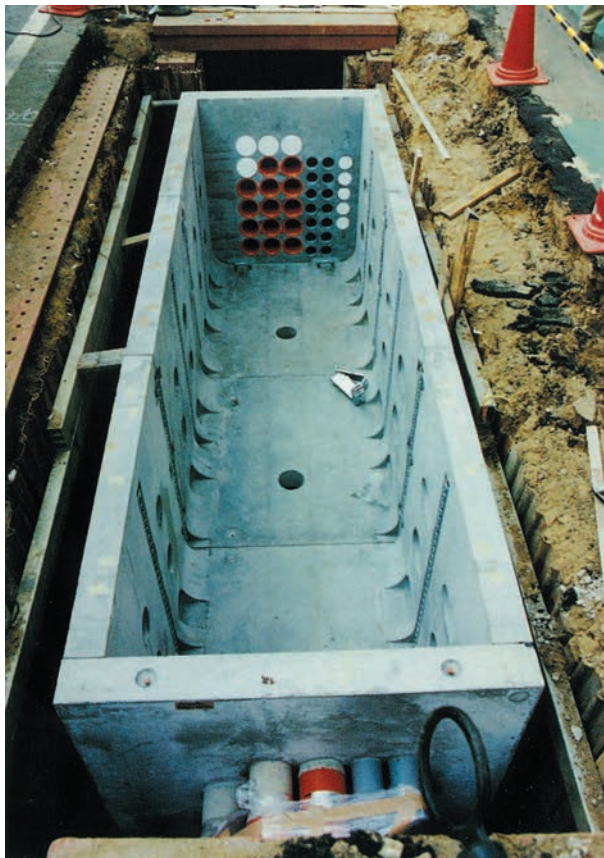


1 概 要

都市下水路、小河川、農業用排水路などに使用される。現場施工の困難な側壁部をL型形状のプレキャストブロックとし、比較的施工が容易な底版を現場打ち構造とした開水路で、水路幅が広い場合及び水路幅が変化する場合に使用される。

2 特 長

- (1)底版の現場打ち幅を変えることで、水路幅の変化に対応できる。
- (2)L型ブロックは自立式なので、現場での据付けが容易、かつ迅速に行える。
- (3)現場打ちに比べて側壁を薄くできるため、掘削幅が小さく経済的である。



電線共同溝特殊部

1 概 要

電柱を使用した電力・通信事業の電線は、交通の安全確保、景観、災害時の消防活動などの点で問題が指摘され電線類の地中化が推進されている。この製品は、地中に埋設する電線の維持管理、分岐、接続などに使用する。

2 特 長

- (1) 架空線に比べ信頼の高い収容空間を提供できる。
- (2) プレキャスト製品のため、施工性に優れ工期短縮が図れる。
- (3) 現場状況に合わせた断面を製作できる。

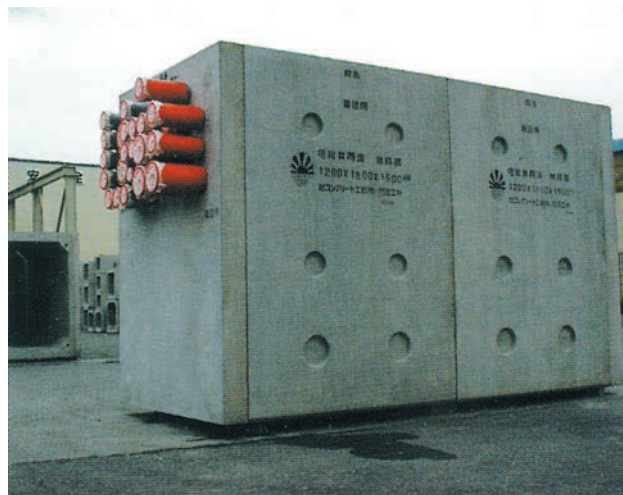
ボックス型電線共同溝特殊部

1 概 要

電線類の地中化が推進されている中で、歩道に十分な幅員が確保できず車道に特殊部を設置するケースがあり、車両荷重に対応した製品である。

2 特 長

- (1) 箱型ラーメン構造（ボックス型）とすることにより、大型車両の荷重に耐えられる。
- (2) プレキャスト製品であり急速施工ができる。
- (3) 現場状況に合わせた断面を製作できる。





本社

旭コンクリート工業株式会社

〒104-0045 東京都中央区築地1丁目8番2号

電話03(3542)1201代表 FAX03(3545)1207

<https://www.asahi-concrete.co.jp>

東部東北支社 〒104-0045 東京都中央区築地1丁目8番2号
TEL 03(3542)1201(代) FAX 03(3545)1207

東京営業所 〒104-0045 東京都中央区築地1丁目8番2号
TEL 03(3542)1202(代) FAX 03(3545)5351

横浜営業所 〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町5-85 三共横浜ビル8階
TEL 045(264)2670(代) FAX 045(261)0670

埼玉営業所 〒104-0045 東京都中央区築地1丁目8番2号
TEL 03(3542)1202(代) FAX 03(3545)5351

千葉営業所 〒104-0045 東京都中央区築地1丁目8番2号
TEL 03(3542)1202(代) FAX 03(3545)5351

茨城営業所 〒302-0108 茨城県守谷市松並1964-1(茨城工場内)
TEL 0297(48)1225(代) FAX 0297(45)0239

仙台営業所 〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉3丁目3番21号上杉NSビル4階
TEL 022(266)2531(代) FAX 022(267)0959

沖縄営業所 〒903-0217 沖縄県中頭郡西原町字兼久218番地(東洋コンクリート(株)内)
TEL 098(943)1452(代) FAX 098(943)1454

関東工場 〒369-0223 埼玉県深谷市榛沢1773番地
TEL 048(585)0008(代) FAX 048(585)5156

茨城工場 〒302-0108 茨城県守谷市松並1964-1
TEL 0297(48)1225(代) FAX 0297(45)0239

仙台工場 〒981-3604 宮城県黒川郡大衡村駒場字下北沢3番地
TEL 022(345)0125(代) FAX 022(345)5301

秋田工場 〒010-0341 秋田県男鹿市船越字内子294番地
TEL 022(345)0125(代) FAX 022(345)5301

西部支社 〒615-0072 京都市右京区山ノ内池尻町6番地
TEL 075(314)3611(代) FAX 075(314)3677

京都営業所 〒615-0072 京都市右京区山ノ内池尻町6番地
TEL 075(314)0021(代) FAX 075(314)1631

滋賀営業所 〒615-0072 京都市右京区山ノ内池尻町6番地
TEL 075(314)0021(代) FAX 075(314)1631

阪神営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4丁目3番12号新大阪明幸ビル5階
TEL 06(4866)5381(代) FAX 06(4866)5387

和歌山営業所 〒640-8341 和歌山市黒田1丁目1番19号阪和第一ビル5階
TEL 073(471)2821(代) FAX 073(471)2847

金沢営業所 〒920-0031 石川県金沢市広岡一丁目10番9号クオリティシャウ102号室
TEL 076(232)7701(代) FAX 076(232)7705

名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦一丁目6番5号 いちご名古屋錦シティビル7階
TEL 052(231)8481(代) FAX 052(201)8350

和歌山工場 〒640-8306 和歌山県和歌山市出島15番地1
TEL 073(471)2822(代) FAX 073(473)0932

滋賀工場 〒520-3252 滋賀県湖南市岩根3988番地
TEL 0748(72)1163(代) FAX 0748(72)4738

湖東工場 〒527-0127 滋賀県東近江市南清水町700番地
TEL 0749(45)0521(代) FAX 0749(45)1537

春日井工場 〒486-0821 愛知県春日井市神領町1丁目1番地7
TEL 0568(81)6156(代) FAX 0568(84)8463

恵那工場 〒509-7121 岐阜県恵那市武並町藤1239番地1
TEL 0573(28)2055(代) FAX 0573(28)1466

兵庫工場 〒679-0303 兵庫県西脇市黒田庄町前坂字仮の坪1540-5
TEL 0795(28)5096(代) FAX 0795(28)5098



旭コンクリート工業株式会社
ASAHI CONCRETE WORKS CO., LTD.